

HYUGA
ひゅうが

5

No.624

2007

平成19年5月1日発行



■特集

特集1 新しい日向市総合計画を策定

まちづくりのキャッチフレーズは？

特集2 平成19年度市の当初予算のお知らせ

みるみるわかる今年の予算！

■市政の動き

初代副市長就任、AEDを57か所に配備 など

■まちの話題

牧水ウオーク、まちの駅オープン など

■インフォメーション

軽自動車をお持ちの方へ減免申請をお忘れなく

市営住宅入居者を募集します

お済みですか？児童手当認定請求の手続き など

新しい日向市総合計画を策定しました

まちづくりのキャッチフレーズは

市民が奏でる“交響”空間 優しく強く温かい人とまち

市では、今後10年間のまちづくりの指針となる「新しい日向市総合計画」を策定しました。総合計画は、市民の皆さんと行政が協力して日向市という地域社会をつくっていくための重要な計画です。今月は、「新しい日向市総合計画」の概要についてお知らせします。

況と課題」「施策の展開」「市民と行政の役割」、そして「目標値」を明らかにしています。計画の期間は、平成19年度から平成23年度の5か年です。

総合計画とは
総合計画は、自治体の行政運営における最上位計画であり、地方自治法でその策定が義務付けられています。また、「新しい日向市総合計画」は、行政の最上位計画であるとともに、日向市という地域社会をつくっていくための計画であり、市民と行政がともに地域社会づくりを進めていくための「市民共有」の指針として策定を行ないました。

あつた行政主導による地域づくりから、「自助・共助・公助」がうまく融合された社会の仕組みを構築していかねばなりません。「地域のあり方は地域が決める、地域が担う」という視点のもと、市民は地域の主役となつて、まず、自立し、その上で、お互いに助け合い、社会に貢献することが求められます。そして、「自助・共助・公助」が融合された社会により、自立した市民と日向市を、「優しく強く温かい人とまち」と表現しています。

まちづくりのキャッチフレーズ
「市民が奏でる“交響”空間
優しく強く温かい人とまち」

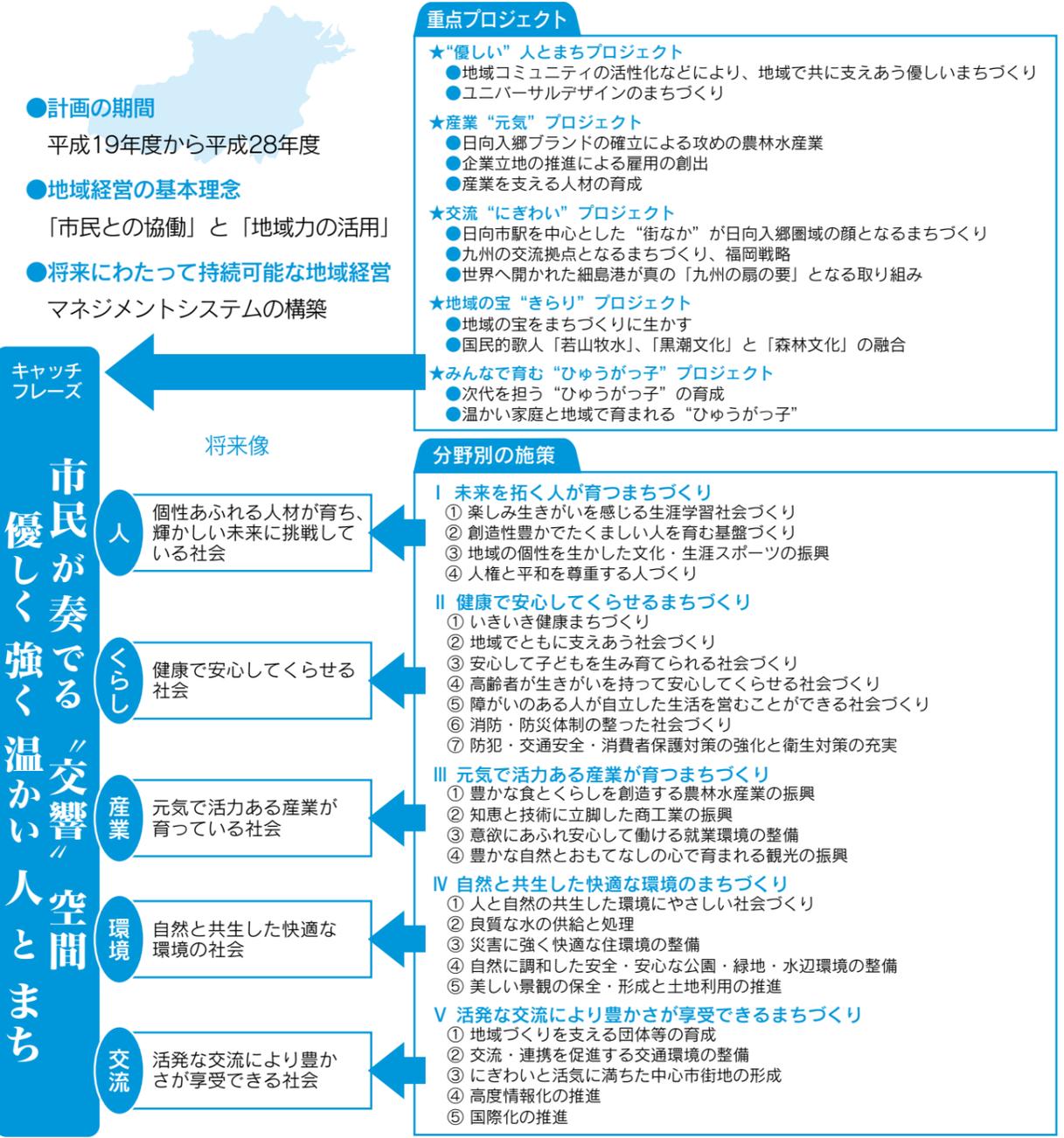
このように、このキャッチフレーズは、「市民との協働によるまちづくりにより、自立した市民と日向市」を表しています。

本計画は、日向市のまちづくりの進むべき方向と目標を明らかにし、市民の皆さんと行政が、それぞれの役割に応じて主体的にまちづくりを進めていくための「市民共有」の指針となるものです。行政だけでなく、市民、NPO、企業など、日向市という地域社会を構成する全ての主体が連携し、互いに響きあい高めあいながら協働により新しい日向市という空間を創っていく、このような姿を「市民が奏でる“交響空間”と表現しています。また、協働によるまちづくりを推進するためには、これまでの公助中心で

本計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成されています。「基本構想」では、時代背景や本市の特性を分析し、それらを踏まえて目指す将来像を明らかにしています。計画の期間は、平成19年度から平成28年度の10か年です。「基本計画」では、市の現状を分析した上で、計画期間中に重点的に取り組む施策を「重点プロジェクト」として位置づけるとともに、分野毎の「現



新しい日向市総合計画構成図



計画を見るには
総合計画は、市のホームページでご覧になれますが、市役所や市の公共施設でも見ることが出来ます。ご覧になりたい方は、お気軽に窓口にお申し付けください。また、区長公民館長さんを通じて、各区の公民館にも置いていただく予定です。

総合計画案が市長に答申されました。
総合計画案は、その後、市議会の「総合計画基本構想審査特別委員会」でご審議いただき、3月26日の市議会で議決されました。

みるみるわかる今年予算

- 特別会計 198億9,730万円
一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般会計と区分して個別に処理するための会計です。今年度は全体で14の特別会計となっています。
- 公営住宅事業 3億7,900万円
 - 財光寺南土地区画整理事業 5,400万円
 - 財光寺南第2土地区画整理事業 2,100万円
 - 城山墓園事業 600万円
 - 簡易給水施設事業 130万円
 - 細島東部住環境整備事業 2,100万円
 - 簡易水道事業 1億2,600万円
 - 下水道事業 20億800万円
 - 農業集落排水事業 3億4,100万円
 - 国民健康保険事業 70億9,000万円
 - 介護保険事業勘定 36億700万円
 - 介護サービス事業勘定 9,400万円
 - 日向入郷地域介護認定審査事業 5,400万円
 - 老人保健事業 60億9,500万円

- 企業会計
地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業会計のことです。
- 水道事業会計 18億1,684万円
前年度よりも4,860万円(2.7%)増えました。
 - 病院事業会計 3億8,400万円
前年度よりも2,870万円(7.0%)減りました。

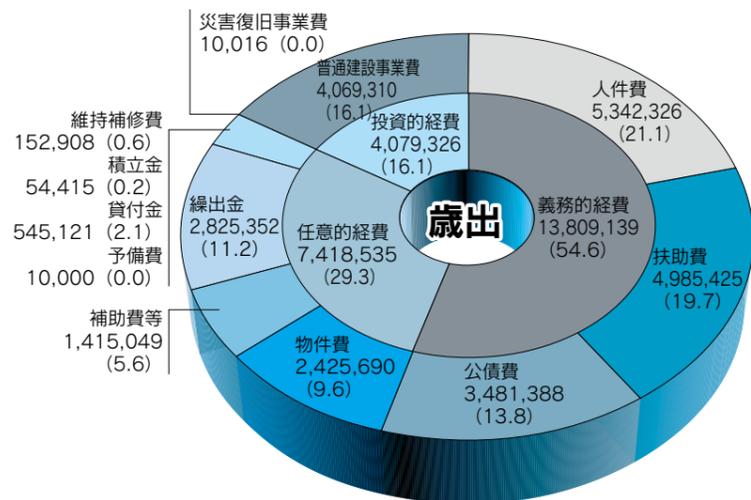
用語解説

- 市債 大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金
- 扶助費 老人福祉法等に基づき、被扶助者に対して支給する経費
- 公債費 市が、国や金融機関などから借りたお金を返すための経費
- 積立金 公共施設の整備や福祉事業など、今後予想される支出(歳出)に対して積み立てるお金
- 繰出金 一般会計と特別会計、または特別会計相互間において支出される経費
- 補助費等 他の地方公共団体への負担金や民間団体等へ交付される補助金など
- 物件費 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費

歳出

は、義務的経費については、退職手当等の増により人件費が3.3%、扶助費が1.9%、公債費が3.6%の増となり、全体でも2.9%の増となりました。任意的経費については、経費の節減等もあって3月補正後比2.2%の減となっています。投資的経費については、普通建設事業費の抑制を国・県同様に推し進めたことにより、7.2%の減となりました。

一般会計・歳出 253億1700万円



平成19年4月1日現在 人口62,966人



使いみちは1人あたり

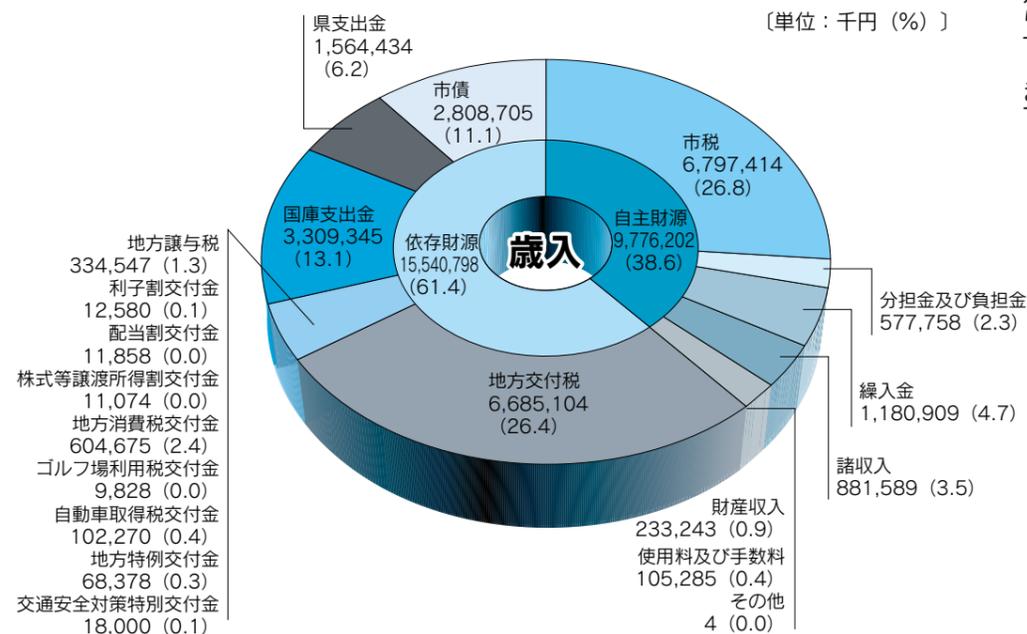
402,074円

- 民生費 121,445円 福祉や保育所の運営などに使うお金
- 土木費 68,718円 道路・住宅の建設、河川の維持などに使うお金
- 公債費 55,291円 国や金融機関から借りたお金を返すお金
- 総務費 44,095円 市の事務や財産管理などに使うお金
- 教育費 36,136円 小中学校教育や社会教育、体育事業に使うお金
- 衛生費 26,300円 保健、衛生、環境業務などに使うお金
- 農林水産業費 18,782円 農林水産業の振興などに使うお金
- 消防費 13,657円 消防や救急業務、防災活動などに使うお金
- 商工費 13,339円 商工業の振興や企業誘致、観光などに使うお金
- 議会費 3,872円 議会活動に使うお金
- 災害復旧費 159円 道路や農業施設などの災害復旧に使うお金
- 予備費 159円 緊急時に備えるためのお金
- 労働費 121円 雇用対策に使うお金
- ◎合計 402,074円 (日向市民一人あたりの一般会計予算額)

歳入

は、定率減税の廃止に伴い市税が平成18年度3月補正後の7.5%の増となりました。また、財源調整等のための基金繰入もあって、繰入金が65.6%の増となり、自主財源は7.2%の増となりました。一方依存財源については、税源移譲に伴う所得譲与税の廃止もあって、地方譲与税が3月補正後の53.7%の減、市債は2.1%の増となり、依存財源全体では4.6%の減となっています。

一般会計・歳入 253億1700万円



市民が奏でる“交響”空間 優しく強く 温かい人とまち

平成19年度当初予算については、年間見込みうる経費をすべて計上する「通年予算」として編成しました。また、一般財源枠を配分する「枠配分予算編成方式」を課から部局ごとにすることにより、政策重点化枠を生み出すなど、戦略性の高い事業の構築を目指し、市民との協働に向けた取り組み(新しい公共空間の創出)の推進を図るための施策や事業の選択を行いながら事務事業の効率化やコスト削減を進め、より自主・自立性の高い予算編成を行います。

また、平成19年度は、「新しい日向市総合計画」のスタートの年であり、限りある経営資源の有効活用と「市民が奏でる“交響”空間 優しく強く温かい人とまち」に向けた取り組みを着実に進めるため、「新しい日向市総合計画」に掲げる重点施策に該当する事業については重点的に、投資的経費については計画的に財源を配分しました。こうした中、市民との協働を基本理念として「市民が奏でる“交響”空間 優しく強く温かい人とまち」の実現を基調として編成した平成19年度の歳入歳出予算は、一般会計で253億1,700万円、平成18年度3月補正後予算比で0.4%の減となりました。



なお、詳しい事業の概要は、6月号広報ひょうがが別冊「みるみるわかる今年の仕事」でお知らせします。

平成19年度市の当初予算のお知らせ
みるみるわかる今年予算
今月号では、平成19年度日向市当初予算の一般会計の歳入、歳出についてお知らせします。

「助役」を廃止し、「副市長」を新設

京野邦生が初代副市長に就任しました

地方の自主性や自立性を拡大するため、平成18年6月に地方自治法の一部が改正されました。それに伴い本市においても、平成19年4月から助役制度を廃止し、新たに副市長制度を導入、初代副市長に、京野邦生が就任しました。

就任式では、市職員を前に「副市長としての重責を担うことになり身の引き締まる思い。日向市勢発展のため、誠心誠意全力で取り組みたい」と抱負を述べました。

副市長の職務は、単に市長の補佐にとどまらず、市長から権限や判断を委任された事項について、副市長の自らの意思決定を行うことで、素早い政策対応など、よりスムーズな行政運営を行うことができるようになります。今後も執行体制の強化をさらに図っていきます。また同改正法により会計管理の責任者である収入役も廃止となり、新たに一般職の会計管理者を置き、以前よりも会計管理に特化した業務を行います。

【略歴】
京野邦生（きょうのくににお）
宮崎市出身 53歳

- ・昭和52年4月 宮崎県庁に入庁
- ・平成14年4月～平成16年3月 県福祉保健部高齢者対策課長補佐
- ・平成16年4月～平成18年3月 県議会事務局総務課長補佐
- ・平成18年4月～平成19年3月 県総務部総務課長補佐（総括）



「もしも」のために――

市内57か所の公共施設などにAEDを配備

AEDとは、自動体外式除細動器のことで、「突然の心停止」を起こした傷病者の命を救うための医療機器です。心停止のひとつである「心室細動」（心臓が不規則にけいれんを起こしている状態）を正常に戻すためには、AEDを使った電気ショックしか治療の方法がありません。

これまでは、医師や救急救命士だけがAEDを使用することができませんでしたが、現場に居合わせた人が早期に電気ショック治療を行う

ことよって、救命のチャンスが高くなるということから、昨年の7月から一般市民の人でもAEDを使用できるようにしました。

本市においても、「もしも」のことがあつた場合に早期に対応できるようにと、各公共施設・小中学校、不特定多数の方が集まる観光施設などを中心に合計57か所、AED機器の配備を行いました。また、健康づくり課では、スポーツ大会や各種行事に貸出を行っています。

AEDが安全に機能するためには、機器のハード面だけでなく、AEDの取扱方法を正しく理解する必要があります。

今後、市民の皆さんを対象としたAEDの使用法の講習会を予定しています。ぜひ受講して正しい知識と使い方を学び、もしものときに対応できる自信と勇気を持ちましょう。



来年4月の開校に向けて

大王谷小一中「学びのかけ橋」完成

国の構造改革特区の認定を受け、昨年4月に全国初の併置型の小中一貫教育校「平岩小中学校」を開校しました。来年4月には大王谷小、中学校が両校舎をそのまま利用した一貫教育校として開校する予定です。

大王谷小中一貫教育校は両校舎を連絡通路でつなぐ併置型として、現在その移行準備が進められています。両校舎間を児童、生徒がスムーズにしかも短時間で安全に往来できるようにと約150mの連絡通路

を整備し、4月16日には完成式が行われ児童、生徒が渡り初めを行いました。教育委員会ではこの連絡通路の名称を両校の児童、生徒に募集。220通の応募の中から谷口諒太さん（大王谷小6年）と長野大輝さん（大王谷小3年）の二人が考えた「学びのかけ橋」という名称に決定し、完成式典では教育長から感謝状が贈られました。

小中一貫教育校では小学校と中学校の垣根を取り去り、9年間を見通

した一貫したカリキュラムにより、小学校一年生からの英会話の導入や教科担任制、選択教科の開設やふるさとの時間を計画し、個性や能力の伸長を目指して発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うこととしています。

今後も市内全小中学校で地域の特色や4・3・2制の利点を最大限に生かして、併置型・併置型・連携型に分けて、小中一貫教育の推進を図っていきます。



宝くじの収入を財源とした コミュニティ助成事業で整備されました

財団法人自治総合センターでは、宝くじの収入を財源として、地域コミュニティ活動に必要な施設、または設備の整備に助成しています。

日向市では18年度に次の4カ所に設備が整備され、地域コミュニティ活動に活用されています。

●住民の健康づくりと交流の機会を増やすことで地域のコミュニティ活動の活性化を図るために備品設備が整備されました。

●緊急時の情報伝達、各行事の広報等、地域のコミュニティ活動を促進するために、無線放送設備が整備されました。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

- ・西草場自治公民館
- ・高松自治公民館
- ・金ヶ浜自治公民館

- ・小野田区自治公民館
- ・卓球用具一式
- ・卓球台4台、サポートセット4組
- ・ラケット25組、ピン球7箱、防球
- ・フェンス及びカバー6組、卓球台
- ・カバー4組、ポールスタンド2組
- ・カウンター2組



情報伝言板

『女性のチャレンジ支援巡回相談』が開催されます。

宮崎県は今年度から、国の「再チャレンジ支援モデル事業」の指定地域となったことから、その事業の一環として、女性の社会参画や能力発揮を支援するための相談窓口を開設します。日向市でも毎月第2、第4月曜日に巡回相談が開催されますので、お気軽にご利用ください。相談は無料ですが、事前の予約が必要です。

「女性のチャレンジ支援相談窓口」は、こんな相談や悩みなどについてのアドバイスや情報の提供を行います。

- 再就職したいが空白があるので不安
- 仕事と家庭の両立について知りたい
- 起業したい
- 社会貢献をしたい
- NPOについて知りたい
- キャリアアップしたい

5月の巡回相談

相談日 5月14日(月)、28日(月)
 時間 午前10時30分～午後4時
 会場 男女共同参画社会づくり推進ルーム
 『さんびあ』日向市文化交流センター
 小ホール棟2F

相談員 県が委嘱した相談員
 申込先 女性のチャレンジ支援相談ダイヤル
 ☎0985-29-8544
 (宮崎県男女共同参画センター内)
 問い合わせ 市民協働課 男女共同参画推進係
 (☎内線2854)

■春のとしよかんまつり

- とき 5月12日(土) 9:30～15:00
- 手作りコーナー 11:00～12:00 玄関前広場
 - おはなし会 10:30～11:00 おはなしの部屋
 - 古本市 11:00～15:00 外ガレージ
 - とつぜん紙芝居
 (いつはじまるかわからない紙芝居。おたのしみに！)
 - わらべ唄であそぼう 11:30～12:00 玄関前広場
 - クイズラリー 9:30～12:00 館内

■本展示 4/24～5/13

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。原稿は、毎月1日までに総務課(☎内線2235)へ。
 ※ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

年金なんでもQ&A

Q. 年金を受給していた者が亡くなった場合、どのような手続きが必要になりますか？

A. 年金の受給者が死亡した場合、死亡届と未支給の年金請求書の提出が必要になります。未支給の年金を受けることができる人は、年金受給者の死亡時に生計を同じくしていた配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹の順となっています。それ以外の人は受けることができませんので、死亡届のみを提出していただくこととなります。提出する書類には年金受給者の年金証書、請求者の戸籍謄本等の添付が必要となります。未支給年金を請求される方は預金通帳、印鑑をご持参ください。なお、老齢厚生年金・退職共済年金を受給していた方で一定の要件を備えた方が死亡したときには、遺族年金が生計を維持していた遺族(範囲、年齢制限、優先順位等あり)に支給される場合があります。詳しくは社会保険事務所、各共済組合へお問い合わせください。

●問い合わせ 市民課年金係(☎内線2132)

市民課 Q&A

Q. テレビや新聞で、「住基ネット」という言葉を見たり聞いたりしますが「住基ネット」とはなんですか？

A. 従来から各市区町村が住民の居住情報を記録し、管理している住民基本台帳ネットワークを、「住民基本台帳ネットワークシステム(=住基ネット)」と呼んでいます。平成14年8月5日から、市区町村ごとに保有している住民票情報のうち、本人確認4情報の住所・氏名・生年月日・性別と、住民票コード及びこれらの変更情報を国・県等の行政機関へ提出しています。これにより、パスポート等の公的な申請をする際に住民票の添付を省略できるようになりました。また、平成15年8月25日からは、住基カードの交付や住民票の広域交付等の第二次サービスが開始されています。

●問い合わせ 市民課市民窓口係(☎内線2133)

学校保健

ご存じですか 子供の生活習慣病

生涯にわたる健康づくりのために、子どものころから正しい生活習慣を。

最近、メタボリックシンドロームという言葉をよく耳にするようになりました。これは肥満に加えて、高血圧・高脂血症・高血糖などを合わせてもつている状態をいいます。これらの病気は、動脈硬化を引き起こす危険因子といわれていますが、長い間の不適切な生活習慣が原因で起こることが多く、中年以降になつて発症する「おとな」特有の病気と思われてきました。

ところが、現在わが国では、高血圧や高血圧、肥満などの子どもたちが増え続けており、市が平成15年度から小学校4年生・中学校1年生を対象に実施している小児生活習慣病健診結果においても「コレステロール値が高い」「血圧が高い」「太りすぎ」などを指摘され、本市でも例外ではありません。

生活習慣病の予備軍が子どもにも増えているというこの現状は、今後深刻な状況になる可能性を強く示唆しているのです。

現在、市は、「10年後、20年後に日向を背負っていく子どもたちの健康をいっしょに考えていきたいと思います。」をスローガンに小児生活習慣病予防健診を実施しているのもこうした背景があるからです。

生涯、健康を維持するために子どもの「いま」が大切。

①肥満になると、動脈硬化につながる高血圧・高脂血症・糖尿病などの病気になるやすくなる。また、子どもの肥満はおとなの肥満に移行しやすい。

②本態性高血圧(原因となる病気がない高血圧)は、将来、脳卒中や心筋梗塞の危険性が高くなるにもかかわらず、子どもの高血圧は軽症でほとんどが無症状。このため、本人も気がつかないままである。

③高脂血症という病気の初期の状態にある子どもたちが増えてきている。その後も高い状態が続く傾向にある。

生涯にわたる健康づくりのために子どもの頃から正しい生活習慣を身につけることが大切です。

参考文献

「子どもの生活習慣病と健康づくり」
 財団法人 予防医学事業中央会

図書館へおいでよ

☎54-1919

考える技術

大前 研一/著
 講談社



スピーディに本質をつかみ、卓越したアイデアを導き出す「思考」を体系的に紹介。マッキンゼー式頭脳鍛錬法から先見力の磨き方まで、すぐに実践できるノウハウが満載。

こねこのはのひ

やすいすえこ/作
 しのぎみつお/絵
 教育画劇



こねこたちは、カーネーションを贈る母の日のこと、その由来を知り、自分たちも何かお母さんへ！とはりきります。とうとうみつけた、愛情いっぱいのおもてなしは何でしょう？

くちばし どれが一番りっぱ？

ピアンキ/ぶん 田中 友子/やく
 数内 正幸/え 福音館書店



頑丈なくちばし、細長くくちばし、そり返ったくちばし、幅広いくちばし、鋭いくちばし…。さあ、どれが一番りっぱ？ 数内正幸のデビュー作「くちばし」(1965年刊)を新訳の上、判型を大きくするなどの変更を加え刊行。

うごいてやすむ

天野 泰司/著
 春秋社



よく動くために、深く休む。深く休むために、十分に力を発揮し、よく動く。生命力を高めるために、よく笑い、よく楽しむ。心身の能力を高める「気功の神髄」を、気功という枠を越えてシンプルにやさしく説く。

■新しく入った本■

- ◎文芸の条件 (森村誠一/講談社)
- ◎話がうまい人、下手な人 (秋庭道博/三笠書房)
- ◎なにしているの? (五味太郎/クレヨンハウス) ほか

■5・6月の上映会■

●5月13日(日)
 午前10:30～
 「さるかに合戦」「たのきゅう」
 「忍たま乱太郎のがんばるしかないさ①」(対象:子ども)
 午後2:30～
 「あ・うん」(対象:一般)

●6月10日(日)
 午前10:30～
 「ももたろう」「まめつぶころろ」
 「サヨナラ、みどりが池」(対象:子ども)

午後2:30～
 「火山①(ナショナルジオグラフィック)」(対象:一般)

■5月のおはなし会■

乳幼児/午前10時30分～11時
 10日、17日、24日、31日
 幼 児/午後3時30分～4時
 2日、9日、16日、23日、30日
 小学生/午後2時～2時30分
 12日、19日、26日

■5月の休館日■

1日、7日、14日、21日、28日
 ※6月の1日から7日は蔵書点検のため休館します。

VOICE

第1回「いのちの献血俳句コンテスト」
小学校高学年部門最優秀賞 受賞 挟間 桜子さん（坪谷小学校5年）
「シユロの舟じいちゃん送る おぼんの日」
感性キラリ。



日本では1年間に約500万人が献血をし、約120万の患者に血液が届けられている。人は血液がなければ生きていけない。病気やケガ等の手術で大量出血してしまうと血液を輸血しなければ助からない。尊い命を救うために、献血にご協力を。

一人でも多くの人に献血の大切さを理解してもらおうと、日本赤十字社が行った「第1回いのちの献血俳句コンテスト」。

小学校高学年部門において、坪谷小学校5年生の挟間桜子さんの作品「シユロの舟じいちゃん送る おぼんの日」が最優秀賞に選ばれた。

このコンテストは、献血者の確保および主に若年層（献血の次世代を担う層）に対する献血への理解促進を目的として開催され、献血、いのち、愛、友情、助け合い、感動などについて思うこと、感じたことをテーマに募集。昨年11月15日から今年1月16日までの募集期間に、全国から29万8916もの作品が寄せられ、俳人の黛まどかさんが審査した。

2月25日にはテレビ東京のスタジオで最終選考会と表彰式が行われ、桜子さんもお母さんとともにこの表彰式に参加した。

好きな学校の授業は国語、とたずねると、「国語は嫌い、図工と体育と習字が好き」と予想外の答え。無邪気に自宅裏に茂る棕櫚（シユロ）の木を案内してくれた。

将来の夢は、イラストレーター、感性光る小学5年生。

International Exchange 月刊ワンダフル タイム

こんなに違う 台湾、日本、NZの テスト。



グレイス・ワン
ニュージーランドから来た
日向市国際交流員

5月になったら、学生時代にニュージーランド（NZ）で受けていた試験を思い出します。なぜならNZでは5月に高校でも大学でも中間試験があったので、5月生まれの子の姉はいつも思う存分楽しめることができなかつたからです。

今回は台湾と日本、NZの試験について書いてみたいと思います。台湾にいた小学生時代、学校では常に試験がありました。台湾の学生の間には「3日間小さい試験一つ、5日間大きい試験一つ」と

いう冗談言葉もあります。最近日向でたまたま小学生的試験を見かけました。台湾の小学校の試験と似ていて、A3の紙一枚に、括弧の中に答えを書くスタイルでした。それに比べて、NZの試験はだいぶ違います。

NZの試験が一番恐ろしいのは試験時間の長さです。中学は2時間ですが、高校1年と3年は統一テストなので3時間です。大学も3時間です。先生たちが出した問題は短いのですが、それを答えるのにA4の紙に何枚

も書かなければなりません。普通の高校生は平均1つの試験で10枚、大学生の場合は15〜20枚ぐらい書きます。日本ではとても考えられないでしょう。

私は一度1日に2つの試験を受けた経験があります。午前の試験が無事終わっても昼食を食べる食欲もなく、午後の試験が終わった後は全身が疲れてしまつて、とても大変でした。でも今はそれも素敵な思い出になりました。大人になって、試験がなくて最高です！

いきいき 青春トーク



Profile
児玉 彩さん（25歳：笹野中）

楽しい職場になりそうです

日向市駅裏に新しくできた、介護事業所併設型高齢者賃貸住宅「グリーンハウスつるまち」の相談員です。5月1日のオープンに向け職員一丸となって奮闘中。バスケが大好きで、プレーヤー兼マネージャーもしているんですよ。ひとつでも多く勝てるチームを目指しみんなで練習しています。



Profile
塩月 洋幸さん（18歳：往還東）

晴れて社会人になり気を引き締めて

今春、市内の高校を卒業したばかりです。4月から旭化成EMS（株）日向事業所の新入社員として頑張っています。現在、いろいろな部署を回り研修中ですが、早く仕事に慣れて一人前の社会人になりたいです。初めての給料をもらったら、ばあちゃんと両親に何かプレゼントしたいですね。

■愛称はマリンウェイブ

夏本番を前にして、サーフスポットのお倉ヶ浜海水浴場に、サーファー待望のトイレ、シャワー室などを完備したビーチハウスが4月1日オープンしました。開所式では、地元関係者やサーファー約50人が出席。募集していたこの施設の愛称は、中野隆嗣さん(70)が考えた「マリンウェイブ」に決定し、市長より記念品が贈られ、二人の手で看板が掲げられました。



■まちの駅オープン

JR日向市駅高架下に「日向地域情報センターまちの駅とみたか」が4月1日オープン。市民が利用できる多目的会議室や休憩所を備え、物産展示なども行っています。また、日向市観光協会の事務所も移転しセンター内に併設しました。今後、日向入郷圏域の人と人との出会いや交流の促進の場、および圏域の情報発信拠点として、その機能が期待されています。



■子どもおまつり広場

日向市保育協議会主催による子どもおまつり広場が、4月22日(日)中央公民館で行われ、設けられたいろいろなコーナーは多くの子どもたちで賑わいました。今年で11回を数えるこの催し。毎年子供たちが楽しみにしているのは、保育士さんたちの手づくり劇。今年は「みにくいアヒルの子」が上演され、子どもたちのかわいい歓声が会場いっぱいに響きました。



■市議会議員選挙

合併後、初の日向市議会議員選挙が4月15日告示。22日(日)市内52か所で投票が行われ、即日開票されました。24日には当選証書付与式が行われ、後藤恵市選挙管理委員会委員長から、当選された26名一人一人に当選証書が手渡されました。今回当選された議員の任期は4年間。市議会議員として、市政のチェック、政策提言などの活躍が期待されます。



牧水ゆかりの地で ウオーカー 春を満喫。

2007ひゅうがのべおか牧水ティーウオーカーが4月7日、牧水公園周辺をコースに行われました。全国から集まったウオーカー約300人が、25km、10km、5kmのコースに分かれ、思い思いのペースで、のどかな日向路を散策。また地元公民館から山菜料理などのもてなしもあり、参加者は楽しい一日を過ごしていました。



あのまち このまち情報

第21回 「日向木挽唄」 全国大会



今回で第21回を迎える、日向木挽唄全国大会。全国に木挽唄は、数多く唄い継がれていますが、特に日向木挽唄は、昔ながらの風情がそのまま現在に残っているとされています。大会では、1000名を超す木挽唄のど自慢の方々が日向の地で競い合います。今年は、下記のとおり開催されますので、ぜひお越しください。

●とき(予選) 6月9日(土) 午前9時〜(決勝) 6月10日(日) 午前9時〜

●ところ 日向市文化交流センター

●問い合わせ 日向木挽唄全国大会実行委員会事務局 ☎5315086

お知らせ

「歌人若山牧水書展」を開催しています

旧制延岡中学校時代から没するまでの二十八年間、歌人若山牧水が生涯の友「平賀春郊（財藏）」に宛てた奇跡の書簡を公開しています。

奇跡の二百五十三通に見る「新・牧水の生涯」

開催期間 4月28日（土）～7月29日（日）

開催場所及び問い合わせ 若山牧水記念文学館 日向市東郷町坪谷1271番地 ☎68-9511

軽自動車をお持ちの方へ 減免申請をお忘れなく

5月31日（木）は、軽自動車税の納期です。この軽自動車税について、次に該当する車には減免の制度があります。

- ①公益のために直接専用と認められる軽自動車
②身体障害者、戦傷病者、精神障害者、知的障害者のみならず運転する軽自動車
③身体障害者等と同一生計者または身体障害者等のみで構成される世帯の常時介護者が運転する軽自動車
④身体の不自由な方のために構造変更された軽自動車
平成19年度の軽自動車税の減

免を申請される人は、5月25日（金）までに納税通知書（納付せず）に、身体障害者手帳等、運転免許証、印鑑を持参のうえ税務課市民税係までお越しください。 ※普通自動車との減免の重複はできません。なお、障害の区分・程度により減免が受けられない場合があります。

お済みですか？児童手当 認定請求の手続き

現在、小学校6年生までのお子さんを扶養している方には児童手当が支給されていますが、所得制限により手当を受給されていない方は5月1日（火）～31日（木）の期間に児童手当認定請求の手続きをしてください。

平成18年分の所得をもとに受付します。期間を過ぎると支給開始月が遅れますのでご注意ください。受付時には、請求者の印鑑・保険証・銀行通帳を持参してください。

子育て支援乳幼児医療費助成の申請について

4歳未満のお子さんが医療機関で診察を受ける場合、医療費の一部を助成しています（入院は6歳の誕生日以後の最初の3月31日まで）。助成を受けるには、乳幼児医療受給資格証が必要と

なりますので、お持ちでない方は登録申請をしてください。 ●問い合わせ 福祉課子育て支援係 ☎内線2164 ●3歳未満の第1子および第2子の児童手当が増額されます 児童手当制度の改正により平成19年4月1日から3歳未満の児童手当の額が一律月額1万円となりました。第1子および第2子については3歳到達月の翌月分から月額5千円となります。なお、この変更についての手続きの必要はありません。

証明書等が必要で 納税証明には印鑑、身分

納税証明や所得証明、課税証明、資産関係の証明など、税務証明の交付申請ができるのは、本人または同一世帯の親族に限られています。これは税法で守秘義務が設けられており、納税者のプライバシーを保護し、納税者を守るためです。

本人が税務課窓口に来られない場合は、委任者本人が作成した委任状が必要になります。法人関係の証明の場合も同様に、代表者以外の代理人からの申請には、代表者印（法人登録印）の押印された委任状が必要です。

野菜などの有機栽培生産者を募集します

有機肥料を利用し、減農薬・減化学肥料で野菜などを栽培する生産者を募集します。 ●作付面積基準 市内の圃場であれば、特に面積の制限はありません。 ●農薬基準 作物によって異なります。 ●手続き方法 認証申請書、年間栽培計画書を事務局へ提出してください。提出された計画書を基に、日向市環境保全型農業推進協議会が現地調査などを行い認証します。

市民農園の利用者を募集

市は、野菜や花等の栽培を通じて、自然との触れ合い、高齢者の生きがいづくりなど、農業に対する理解を深めていただくために市民農園を開設しています。トイレ、倉庫、休憩所、駐車場、水道を設置していますので、利用者にも大変好評で、新たな交流も生まれています。あなたも手作りの野菜を食べてみませんか！ ●場所 大字財光寺六反田（切島1区） ●区画面積 1区画 4.5m x 5.0m (22.5㎡) ●使用料 5,000円（1年間）年度途中からは月割り

募集

平成19年度市営住宅の入居者を募集します

●申込用紙配布及び受付 期間 平成19年6月1日（金）～11日（月）（土、日は除く） ●時間 午前9時～午後4時30分 ●受付場所 6月1日のみ 勤労青少年ホーム1階会議室 6月4日～建設課管理係（南別館1階）、東郷町地域自治センター1土木課 ●募集空家 若干数（詳細は申込書配布時に説明いたします。）なお、空家のない住宅においても、待機順を決める抽選を行いますので、期間内にお申込みください。

申込資格

①市内に居住または勤務し、現在住宅に困っている人。 ②現に同居または同居しようとする親族（婚約者を含む）がある人。（単身での申込みを希望の方は、ご相談ください。） ③収入基準（公営住宅法により計算した入居者及び同居親族の過去1年間の収入月額が、20万円以下であること）を満たす人。 ④市税及び国民健康保険税の滞納の無い人。

●申込方法 申込書に①平成19年度（平成18年分）の所得証明書、②誓約書を添えて、建設課

福祉ボランティア活動や福祉事業に助成します

市は、「うるおい福祉基金事業」として、福祉の向上、高齢者の健康づくり、生きがいづくりを図る福祉ボランティア活動や民間の福祉事業などに対し、最高30万円を助成します（団体等の運営資金は助成の対象外です）。 ●申請に必要なもの 申請書・事業計画書・収支予算書・名簿・規約等 申請書等は、福祉課に用意しています。 ●締切 5月31日（木） ●申込・問い合わせ 福祉課福祉政策係 ☎内線2160 ●市民農園の利用者を募集

福祉ボランティア活動や福祉事業に助成します

市は、野菜や花等の栽培を通じて、自然との触れ合い、高齢者の生きがいづくりなど、農業に対する理解を深めていただくために市民農園を開設しています。トイレ、倉庫、休憩所、駐車場、水道を設置していますので、利用者にも大変好評で、新たな交流も生まれています。あなたも手作りの野菜を食べてみませんか！ ●場所 大字財光寺六反田（切島1区） ●区画面積 1区画 4.5m x 5.0m (22.5㎡) ●使用料 5,000円（1年間）年度途中からは月割り



●講座日程 6月9日（土）～9月22日（土） 毎月第2・4土曜日 ●時間 午前10時15分～午後0時15分（初級以上）、午後1時15分～午後3時15分（初級） ●会場 日向市中央公民館（中町1-31） ●講師 宮澤信雄さん（元NHKアナウンサー） ●受講料 無料（ただし、テキスト代1,000円が必要） ●申込・問い合わせ 市福祉課障害福祉係 ☎内線2171 ●日向市朗読奉仕員養成講座の受講生を募集します

●講座日程 平成19年6月9日（土）～平成20年3月22日（土） 毎月第2・4土曜日 ●時間 午後1時15分～3時15分 ●会場 日向市男女共同参画社会づくり推進ルームさんびあ会議室（日向市文化交流センター小ホール棟2階） ●講師 矢口貴子さん（宮崎県

●講座日程 平成19年5月1日～5月31日 ●応募方法 行政管理課及び各支所に備えてある申込用紙、又は市ホームページの申請書類等ダウンロードサービスから印刷した申込用紙に記入して直接持参していただくか、郵送、FAX、電子メールにて提出してください。 ●選任方法 応募者が4人を超えた場合は、男女比率、年齢構

スポーツ

ドッジビー指導者講習会参加者募集

日向市文化スポーツ課では、日向市体育指導委員とともに年齢に応じて、体力に応じて誰もが参加しやすいニュースポーツという新しい分野のスポーツの普及に努めています。その中で、「ドッジビー」も初心者教室を開催し普及に努めてまいりました。ドッジボールのボールをソフトなフライングディスクに替え、ドッジボールとフライングディスク競技をミックスしたスポーツです。

- 内容 ドッジビーのルール及び技術の指導
- 定員 50人程度
- 参加料 無料
- 道具 貸出しますが、お持ちの方は各自ご準備ください
- 申込期間 5月1日(火)
- 募集定員になりしだい締切

- ミニテニス初心者教室
- 最近流行の兆しをみせているミニテニス教室を今年度も開催いたします。ミニテニスはテニス、バドミントンなどをミックスした人気のあるスポーツです。スポーツが苦手な方でも、得意な方でもその体力等に依りてプレーできるのが最大の魅力です。毎年10月に開催される日向市スポーツ・レクリエーション大会でも採用されています。誰でも簡単に取り組むことができ、多くの参加をお待ちしています。
- 教室開催日時 6月4日(月)～6月18日(月) 毎週月曜日(全3回) 午後7時30分～9時30分
- 場所 日向市体育センター
- 内容 ミニテニス技術指導

- 定員 50人程度
- 参加料 無料
- 道具 貸出しますが、お持ちの方は各自ご準備ください
- 申込期間 5月1日(火)
- 募集定員になりしだい締切
- 氏名・年齢・性別・電話番号(主に連絡がとれるもの)について電話・ファクシミリ・メール等でご連絡ください。
- 申込・問い合わせ
- 文化スポーツ課スポーツ振興係 (053-4791)
- (FAX 56-0018)
- bunka@hyugacity.jp

環境問題

環境フェスタ530を開催します

ごみの減量・発生抑制・リサイクルについて考えてみませんか?
「日向市ごみの減量・リサイクル推進週間」(5月30日～6月5日)の一環として、「ごみ・みて・遊んで環境フェスタ」をキャッチフレーズに第4回「環境フェスタ530」を開催します。
内容として3つのコーナー、フリーマーケット、作って遊ぼう遊遊コーナー・展示コーナーを設けています。地球温暖化をはじめとする環境問題は深刻さを増し続けています。まずは身近な家庭のごみをみつめ、環境問題を考えてみませんか?
当日は楽しい催しを用意していますので、多くの方のご来場をお待ちしています。

- とき 6月3日(日) 午前9時～午後2時30分 (雨天決行)
- ところ サンドーム日向
- 式典 地域美化功労者表彰・ごみ減量推進功労者表彰・「ポスター・書道」優秀作品表彰
- 腐葉土(チップパーくず)・ひまわりの種の配布 日向市で行っている「草木リサイクル事業」によるチップパーくずとひまわりの種をセットにして先着250名に進呈します。
- ごみの減量リサイクル事情 展 ごみ・資源物の流れを、わかりやすく紹介します。
- リサイクルゲーム 資源物

- フリーマーケット出店者募集
- 日常生活の中で不用になった物をフリーマーケットをとおして販売、再利用してもらおうこと、みんなでいっしょにごみの減量化に貢献してみませんか?
- 募集区画 80区画
- 出店料 無料
- 受付期間 5月17日(木)迄。ただし募集区画がいっぱいになり次第締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ
- 環境整備課業務係 (053-2256)
- (FAX 53-9260)

- 申し込み方法 市役所(市民課)、東郷町地域自治センター、各支所、大王谷コミュニティセンター、日知屋公民館にある申込み用紙に必要事項を記入のうえ環境整備課まで直接持参または郵送、ファックスにてお申し込みください。また、市ホームページからも出店申込書などのダウンロードができます。

歴史探訪

郷土の文化財を訪ねて ⑪

木喰行道上人

木喰上人とは、米や穀物を絶ち、木の実や野菜だけを食べて修業する僧侶のことです。日向と深いかわりをもつ木喰上人としては、江戸時代の初期に甲斐国(山梨県)で生まれ、五十六歳のときに諸国行脚の旅に出た木喰行道上人をあげることができます。木喰行道は、天明八年(一七八八年)に日向国へ来て、国分寺(西都市)の住職

となりましたが、三年後に寺の本堂が火事で焼けてしまいました。そこで、日向国内を東奔西走して施主を募り、国分寺再建の浄財(寄付)を集めてまわりましたが、そのお礼に佛像などを彫ってあげることにもあつたようです。県内では、これまでに西都市をはじめ宮崎市、佐土原市、清武町などから木喰行道のつくった彫刻が発見されていますが、そのほとんどが浄財を集めていたころの作品です。

日向市でも、平岩の笹野で勝軍地藏尊坐像や阿弥陀如来像、疱瘡神像、利剣六字名号の掛軸などが発見されており、富高・西川内で見られた十一面観音像とともに市の文化財に指定されています。そして、寛政九年(一七九七年)に日向国を去り、再び修業の旅に出ましたが、旅の途中でつぎのような和歌をつくっています。

「皆人の姿かたちはみゆれども心の姿みる人もなし」
「あさましや宝と思ふ金錢を捨る命は宝ならずや」

勝軍地藏尊坐像
(写真提供：平岩地藏尊奉賛会)

●問い合わせ
教育総務課文化財係
(053-2415)

相談日程

- 人権相談
とき 5月9日(水) 10:00～15:00
ところ 南日向公民館
- 行政相談
とき 5月9日(水) 10:00～15:00
ところ 南日向公民館
- * とき 5月16日(水) 10:00～15:00
ところ 社協東郷支所
- 法律相談(要予約)
とき 5月16日(水) 10:00～15:00
ところ 社協東郷支所

- (069-2209)
- * とき 5月17日(木) 10:00～15:00
ところ 中央公民館
- 年金巡回相談
(052-2111)
とき 5月23日(水) 10:00～15:00
ところ 青少年ホーム
- 障害者相談
とき 5月9日(水) 10:00～12:00
ところ 障害者センター
(052-5434)

- 女性による女性のための相談
方法 電話または面接相談
とき(月、火、木、金) 13:00～16:00
ところ 推進ルーム
「さんぴあ」
(055-1660)
- 介護保険の説明会
とき 5月21日(月) 10:00～12:00
ところ 健康管理センター
問い合わせ 高齢者あんしん課介護給付係
(052-2176)

- 納税は便利な口座振替で
口座振替の申し込みは、市内の金融機関、市役所、東郷町地域自治センター及び支所で行えます(通帳、通帳印、納付書が必要です)。振替日は毎月25日です。

税の納期
納期限内に納めましょう

軽自動車税
(納期 5月1日～5月31日)
(口座振替日 5月25日)

*社協II社会福祉協議会

すこやか広場

日曜在宅医の確認は☎53-1214へ

乳幼児健診

- 3か月児健診
日時/5月11日(金)
対象/平成19年2月生まれ
- 7か月児健診
日時/5月9日(水)
対象/平成18年10月生まれ
- 1歳児健康相談
日時/5月22日(火)
対象/平成18年4月生まれ
- 1歳6か月児健診
日時/5月16日(水)
対象/平成17年10月生まれ
- 3歳児健診
日時/5月17日(木)
対象/平成15年10月生まれ

※受付時間

- ・1歳6か月児・3歳児
午後0時45分～1時15分
- ・3か月児・7か月児
午後1時～1時30分
- ・1歳児/午前9時30分～10時
母子健康手帳を忘れずに。



さわの 沙和ちゃん
(財光寺)

●会場 日向市民健康管理センター ●問い合わせ ☎内線2184



たんの 流ちゃん
(高砂)

低体重児(2500g未満)の届出先が変わりました。
平成19年4月から、生まれたときの体重が2,500g未満の低体重児に関する届出先が宮崎県(日向保健所)から日向市に変更されました。出生時、低体重児の保護者の方は、母子保健法第18条に基づき届出が義務づけられています。
母子健康手帳別冊にあるハガキに必要事項を記入の上、必ずご投函ください。また、生まれたときの体重が2,500g以上であっても、育児不安や心配等がありましたらハガキをご活用ください。保健師がご家庭に電話または訪問をさせていただきます。
問い合わせ 健康づくり課(健康管理センター内)
(☎内線2183)
(FAX56-1423)



テレホンサービス
日向市保育協議会
(☎53-5857)

電話が繋がらなかった場合は、テープの巻き戻しに数秒ほど時間を要します。

EDITOR'S NOTE

▼この4月、とつこうを飛び出し広報担当に着地した(笑)です。慣れない環境に慣れない仕事、おまけに(笑)がを書き残し長期出張にお出掛け。トホホな日々には気が焦り、入稿メスは迫るばかり…。▼とはいえ、担当となったからには全力で。目指すは「市民の目線に立った市民共有」の広報誌づくり。▼皆さん、ご一緒にお願くださ。

▼今月号から広報ひゅうがの担当が(笑)になりました。とはいっても(笑)の席は、まだ(笑)のすぐ近くなんですけど…。▼皆さん、6年間、ほんとうにお世話になりました。

こちら編集室

2月中の交通事故

人身事故	死亡	負傷者	物損事故
45件	1人	50人	75件
(-8)	(+1)	(-19)	(+4)

～止まって確認!無事故に挑戦～
日向市の人口と世帯
(含む外国人登録者/H19.4.1現在)

人口	62,996人	(-319)	
男	29,624人	(-142)	
女	33,342人	(-117)	
世帯数	24,174世帯	(-55)	
転入	313人	転出	620人
出生	47人	死亡	59人
面積	(H18.2.25～)		336.29km ²

健康家族

健康はみんなで作る宝物

食後すぐ運動しないよ

食後は消化器に血流が集まるので、できれば食後すぐの運動は避けるのが理想的です。食後は消化のために胃腸にたくさんの血液が必要となり、運動をすると筋肉のほうへ大量の血液が使われてしまい、その結果、胃腸に負担がかかってしまいます。運動強度が高いほど筋肉や心臓への血液量は増え、反対に胃腸など消化器の内臓への血液量が減ってしまいます。

そのための食後は、1〜2時間程度あけたほうが良いのですが、ハードな運動でなければ、そこまで休む必要はありません。たとえば、軽いウォーキング程度の運動であれば、多少休息時間が短くても問題は無いでしょう。また、食事の量を軽くしたり、消化の良いものを選んだり、ウォーキングのペースを落としたりすることで、胃腸などへの負担を軽くすることもできます。会社の昼休みなど限られた時間内でしたら、このよう

な工夫で実行できるでしょう。糖尿病の人については、食後に運動を行うことで、食事摂取により上がった血糖値を速やかに下げることができ、血糖値が燃焼し血糖値を下げるインスリンの働きを補助することができるといわれています。この場合も、食後すぐは避け、一定程度は休息してから行うようにします。目安としては、消化が落ち着き、血糖値が上昇してくる食後30分から1時間程度が良いでしょう。なお、

血糖を抑える薬を服用している人は、運動によって低血糖にならないよう気をつけることが大切です。服薬中は、食前などの空腹時や血糖値が上がっていない食後すぐの運動は避けるようにしましょう。各自の身体状況や目的によって違いはあるものの、胃腸に十分な血液が流れるよう、食後は一定程度休息するというのが基本です。

●「第12回健康まつり」ハイハイ競争出場児募集
●開催日 6月24日(日)
●受付時間 午後0時
●集合場所 サンドーム日向
●申し込み方法 6月8日(金)までに電話またはFAXで健康まつり実行委員会まで「お子さまのお名前・生年月日・保護者氏名・電話番号」をお知らせください。
●申込み先 健康まつり実行委員会(健康管理センター内)(☎内線2184)(FAX56-1423)

温泉館報

日向サンパーク温泉へ行こう

温泉へ入ろう

昭和20年代の都市部では、お風呂のある住宅は少数で、銭湯通いが一般的、内風呂はむしろ農漁村に多く見られました。例えば東京近郊では、宅地になる前の農地に、まずは銭湯が建てられ、その周辺に住宅が立ち並ぶという光景もありました。銭湯はこのように人々が暮らす環境を作る宅地開発の核のひとつとして、とても重要な存在であったといえます。また、この頃には、近所のお風呂のある家

で入浴する「もらい湯」という習慣がありました。銭湯通いにして、もらい湯にしても、毎日入浴するなど、夢のような話でした。内風呂がある場合には、風呂桶は、木製の浴槽が主でした。昭和の初期ごろから出始めた銅または鋳物の風呂釜で、薪や石炭をくべてお風呂を沸かしていました。水をくんだり、お湯を沸かしたりということは、大変な作業だったので、お湯を減らさないように気をつけながら入浴していたそうです。

●お舟出の湯
5月のイベント情報
定期寄席
5月12日(土) 午後1時30分
毎月第2土曜日
第7回お舟出の湯
フリーマーケット開催
5月20日(日) 午前10時
場所 温泉館イベント広場
※出店者募集中
出店料 1組500円
グラウンドゴルフパック
(グラウンドゴルフ+弁当)
+温泉入浴セットプラン
お1人様料金 1,280円

●市民の皆さんへお得な情報です
お舟出とくくカレンダー
12月からサービスの内容が変わりました! どうぞご覧ください。
●問い合わせ
日向サンパーク温泉
「お舟出の湯」まで。
☎56-3800
●営業時間
午前10時～午後10時
●5月の休館日
7日(月)・21日(月)
※毎月第1・第3日曜日
http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/sunpark/calendar/kindex.php

●レディースランチ
おねだん 980円
海の見えるレストランでお食事をして見ませんか?
4月から登場した新メニューです。プリプリの大きな海老フライやチキン南蛮、手まり寿司などが味わえ、さらに選べるデザート付きで、お値段も内容もお得なランチです。オーシャンデッキで、ランチカフェ等いかがですか。
おレストラン潮音情報
O・TABETENNAI



広報

ひゅうが

COVER MESSAGE

旧暦の一月二十四日の縁日に催される歴史ある祭事、平岩地藏尊大祭。多くの参拝者に親しまれ、盛大に開催されています。表紙写真は名物「やぐら餅つき」に参加の参拝者。



NO.624

●編集●

日向市役所総務部総務課

〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号

☎0982-52-2111

E-mail: public@hyugacity.jp

●印刷●

有限会社 第一印刷

日向市ホームページ <http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/>

r100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

